講師の皆様へ

　生徒の発言が欲しいシナリオですが、手が上がらなくても生徒は頭の中で考えています。

なので、意見がなかなか出なくても、辛抱強く、時間をかけて、粘ってください。

思い通りの意見が出なかったとしても、生徒が考えた事がワークシートに現れると思います。

 　PCの前に座っていたり、机で体を隠すと、生徒に親近感が生まれず、意見が出にくいので、体を見せて、自分の言葉で発言してください。

◎　生徒の発言に対するコメントにおける配慮

　　生徒の答えには、基本的に、ウンウン、良い意見、など褒めるのが基本中の基本ですが、

　　このシナリオは、「多様な考え方がある」がコンセプトなので、一つの意見をベタ褒めは厳禁です。

　　違う考えを持っている人の意見のフォローも必要で、その意識は常に持つ必要があります

　 例えば、「ゼロ円の人もサービスを受けるのだから少しは払ってほしい」と、ゼロ円の人に対する反対意見出た際に「すごく良い意見が出ました。私もそう思う」で終わると、ゼロ円と書いた人を傷つける可能性があります。

　　なので、そうですね、「こういう考えありますよね」「もっともな意見だと思います」などと肯定しつつ、　「ゼロ円と書いた人の立場からの意見ありませんか」と発言を促す。

出ない場合に、例えば　「でも。ゼロ円と書いた人は、払いたいけど、収入が少ないので払えないのだと思います」とコメントする。

　　つまり、「立場が違えば、考え方も変わる」ことが前提の授業なので、

　　多様な意見を言って欲しい。反対の立場の人がいるという事を念頭に置いたコメントをする。

◎　想定問答

　もし、「預金をたくさん保有している者から集める」という発言があったら

　　日本は、預金がたくさん持っているという理由で税は集めない。

　　お金を儲けて、税を払った残りが貯金になっている。というのが基本的考え方

　　但し、預金をたくさん相続した場合や、預金に利息がついた場合はかってきます。

　もし、「借金があるから負担を減らないのか」と質問があったら

　　借金があるという理由で税金は減らない。

　　例えば１００万借金したら、現金が１００万円手に入ります。

　　なので、借金そのものは、損失ではないというのが基本的考え方

住宅を買った時に特別を使って申告をした場合に税が減ることがある。

◎　時間が余る場合

　　新税のスライドと発言要旨があります。それで4～5分くらい

　　あと、質問タイムを設けたり、ワークシートの記入タイムをとれば、更に時間が稼げます。

◎　時間が足りない場合は

 選挙のスライドは丸ごとカットで4分短縮可能

　　 新税は、ワークシートの最後に記載しているので、興味のある人は自分で勉強してください。